

10月は里親月間です

こどもたちのしあわせのために

問 子育て健康課 ☎84-0327

親がいない、親が育てることができない、虐待を受けている—さまざまな理由で、生みの親と一緒に暮らせない子どもたちがいます。県西地域2市8町には、現在21名の里親がいますが、まだまだ少ない状況です。神奈川県では、多くの子どもたちが家庭的な環境で暮らせるよう、里親を募集しています。

「里親制度」とは

さまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どもを一定期間(原則18歳まで)、家族の一員として迎え入れ、温かい愛情と理解を持って育てていただくことで、子どもが「心身ともに健やかに育つ権利」を守る制度です。

里親になるためのステップ

- ステップ1 相談** 児童相談所や支援機関に相談し、説明を受けます。
- ステップ2 研修・家庭訪問** 研修は数日間で、里親制度や子どもの権利擁護について学びます。ご自宅に訪問して家庭環境を確認します。
- ステップ3 登録** 神奈川県の審査を経て、里親に登録できます。
- ステップ4 子どもとの出会い** 子どもを紹介を受けて面接し、外出や数日間の宿泊などで交流します。
- ステップ5 里親委託** 子どもとの生活が始まります。

里親になるための要件

特別な資格などは必要ありません。心身ともに健康で、子どもの養育に熱意や愛情がある人であれば、どなたでも申込できます。
※ 研修の受講など一定の要件を満たすことが必要です。
※ 特別養子縁組と異なり法的な親子関係を結ぶものではありません。

問い合わせ先

- ▶ 社会福祉法人 児童養護施設 城山学園 ☎0465-62-8501
- ▶ 小田原児童相談所 里親担当 ☎0465-32-8000(代)
- ▶ 町子育て健康課 ☎0465-84-0327

里親についてもっと知りたい! と思った方は、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

子育て健康課 社会福祉士 小金 寛子



2020年9月号
あしがり郷通信ミニ

を追っかけ!



まちづくり情報特派員 武藤 一美

あの記事は

今...!?

広報かいせいに掲載された記事のその後を、まちづくり情報特派員が追いかけてます!

問 企画政策課 ☎84-0312

ここがアトリエハッコです!



瀬戸屋敷も
パワーアップ!

竹林の小径

コロナの関係でお休みしていた瀬戸屋敷。その間に、なんと新名所「竹林の小径」を整備したそう。まるで京都に来たかのような、竹林の散歩道。空を見上げると、素晴らしい木漏れ日に癒されます。(虫よけスプレー必須です(笑))

編集後記

町の旬な野菜を買える、味わえる、楽しめるアトリエハッコ。そして、町の新名所「竹林の小径」は本当に癒されました。虫よけ対策をしっかりと、散歩してみてください♪

まちづくり情報特派員 武藤 一美



町の「おいしい」がたくさん

アトリエハッコに一歩踏み入ると、朝採れたばかりの新鮮な野菜が出迎えてくれます! また、ソフトクリームも絶品で、町の「おいしい」を楽しめます♪(P10とP14にも関連記事があります)

特集(P2~5)



イイネ!

- これまで光が当たっていなかったことを取り上げて面白!
- 特集を読んで、開成水辺スポーツ公園に愛着を持った。
- あじさいちゃんが一緒に写っていることで、開成町らしさが出ている!

まちからのお知らせ(P6)



喝!

- 何が変わり、町民にとってどのようなメリットがあるのかももっと詳しく知りたかったな...
- あじさいちゃんのコメントはみんなが知りたい内容のはず。もっと大きく書いてほしい!
- 難しそうで読まずにスルーしちゃいました(笑)

広報かいせい

ご意見番

まちづくり情報特派員は、上の「あの記事は今...!」のような記事作成だけでなく、広報紙の講評を行い、町とともにより良い広報紙づくりをめざしています。まちづくり情報特派員から広報かいせいに寄せられた厳しい!?生の声を紹介します。

問 企画政策課 ☎84-0312

私たち、まちづくり情報特派員が
9月号の広報をチェック!

